

事業所における自己評価結果（公表）

公表：2022年3月11日

事業所名 あしび園

職員数6名 配布数6名 回収数6名 割合100%

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・遊具等の設置に空間や危険がないか確認している ・園庭、教室、遊戯室の3つを工夫して楽しめるようにしている ・十分な空間があります ・親子通園のため、クラスの人数は多くなるが活動の内容や人の動線などが配慮している ・教室は広くとっており、活動によって場所を移動し行っている 	
	② 職員の配置数は適切であるか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼ではその日の職員配置について確認し、変更があればその都度現行している ・フリーの職員を配置してフォローもできるような配置である 	・職員間の連携を密にして対応できるように努めます
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1	5	<ul style="list-style-type: none"> ・靴入れやロッカーのマーク、教室の戸の色分けなどわかりやすくしている ・バリアフリーは難しい面がある ・ロッカーを広く使用できるように工夫したことで分かりやすく利用しやすくなっている ・段差が多く小さい児童に対して少し危険な場所がある ・保護者用トイレは使いにくい部分がある（手すり無し、段差あり） ・古い園舎を利用しているため構造化には限界がある。その中でも子ども達にとっての分かりやすさを作るように工夫している ・環境面（ハード面）でのバリアフリーが難しい所は人の手（ソフト面）でカバーしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設が老朽化している為、危険箇所がないか常に点検していきます。段差などは引き続き安心して過ごせるように配慮していきます ・子どもたちにとって、分かりやすい生活空間が作れるように、これからも工夫していきます
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・週末には更に丁寧な清掃を行っている ・利用中にも消毒の呼びかけを行った ・密にならないように全体での活動を避け、クラスごとに行事を行ったり、気持ちが切り替えにくいクラスから外あそびを優先し工夫した ・活動に合わせ、部屋の移動があり、ダイナミックな活動は広い部屋を使用している ・未歩行クラスの日には床を水拭きし、清潔にするよう気をつけている 	・感染症のこともあり、特に消毒は徹底して行うようにしていきます

業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・長いスパンではクラス会議を利用している。日々では難しい日（懇談等）もあるが、翌朝などに連絡している ・職員会議、クラス会議、指導者会議などがありその中で随時確認し、休みの職員にも伝達している 	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・評価をまとめたものを全体で把握している ・意向があればその都度検討し、全体で共有している 	保護者からの評価については、評価をもとに、改善できることは早急に取り組んでいきます
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・年に一度評価結果を HP に公表している。またその結果を職員で把握していただけるよう全体で共有している。 ・公表し、職員間での共通認識として日々改善に努めるよう努力している ・全職員で確認し合っ業務にあたっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・多角的な視点での評価を基に、今後の支援に繋がっていくように努力していきます
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の所は、第三者評価は行っていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価を受けていませんが、より良い支援ができるように、今後必要であれば行いたいと考えていきます
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の学習会を行っている。他園が主催の研修の場合、勤務体制で参加が難しい時もありが、報告は必ず受けている ・年間、月間で研修会を計画し、実施している ・学習会をする中で意見交換をするようにしている ・定期的に園内・園外の研修が設けられています ・定期の学習会、毎日の終礼でのケース検討、外部の研修(オンライン)に参加するなど行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、オンラインでの研修になることが多くなると予測されるので、機器の充実など準備をし、積極的に参加していきます
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との面談やクラス担任の会議で一人ひとりの発達課題を捉えて計画を立てている。 ・職員間での話し合いを行ったうえで、児童発達支援管理責任者を中心に作成している ・保護者への聞き取り、園での様子を元に作成を行っている 	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・これから学んでいきたい ・標準化されたものではないが、その子に応じて大切にしたい関わりを共有している 	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・個の状況に応じて一人ひとりに適切に行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・こらからも、保護者の方々の思いをしっかりと聞きながら、ガイドラインに沿った支援をしています
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・クラス職員で共有し、保護者にも確認をしている ・親子通園のため、保護者と確認しながらすすめている ・定期的に見直し、確認していくようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・発達検査、子どもたちの評価、保護者との懇談などを通して、個別支援計画の作成をしています。 ・より良い支援ができるように、また、計画だけに終わらないように、日々職員間で 検討を重ねて

適切な支援の提供	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	<ul style="list-style-type: none"> ・月の活動については、クラスの職員で会議を行い、内容について検討していく ・指導者会議・クラス会議で検討している ・月2会のクラス会議のほかに、日々の状況を踏まえプログラムの立案を行っています ・子どもの今の姿をチームで捉えながら何が必要な支援かを話あっている 	<p>いきます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが、見通しをもちながら楽しめるように、だいたい1か月間ぐらいは同じ活動のプログラムにしています。子どもたちの様子に応じて、変化を加え工夫をしています。活動内容について、理由なども含め、もう少し分かりやすく保護者の方々にも伝えていくように努めます
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子を見ながら、内容に変化を加えている ・クラス、子どもの様子に合った活動を検討している ・子ども、クラスの状況に応じて活動の内容の見直しを行っている ・その時、その子に応じられるように話し合い決めている ・1か月の中でも月初・月末までの間により期待感を持って楽しめて行けるよう工夫している 	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	6	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの力が発揮できることや集団の関わりを意識できるような集団遊びを取り入れている ・発達検査を実施し、個々の課題とも向き合いながら、集団での活動を考え個別支援計画も作成している 	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	<ul style="list-style-type: none"> ・全体のことは朝礼で共有し、クラスや個別については、各クラスで打合せを行って1日の流れを確認するようにしている ・流れや役割だけでなく、進め方や意図についても確認するようにしている ・前日・当日の朝に確認し、不明な点は話し合っている ・役割分担、支援内容は共通にしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の子どもの様子や、状況などを綿密に報告し合い、共有していきます ・子どもたちへの対応、関わり、評価などについても、定期的な会議を設定し、支援内容や取り組みについて意見を出し合い検討していきます。 ・これまでは、低年齢でもあり、1つの目標に対してじっくり取り組みながら、個別支援計画は1年に1回作成しておりました。今後は、モニタリングを行った後、後期の個別支援計画を作成します。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りを基に次に繋げており、改善に努めている ・朝礼や終礼で子どもの姿や保護者対応について振り返りをし合っている 	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	<ul style="list-style-type: none"> ・活動記録、個人記録を日々行っている。記録に残し、経過が分かるようにしている。 ・日誌や個人記録に記入し、改善点についてはクラスで話し合っている ・記録を取ることで見直しにもなっている ・朝礼や終礼で報告し共有している 	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの変化をその都度保護者と確認している。支援計画については年に1回の配布である ・保護者との懇談も行いながら見直しをしている ・後期のモニタリングの中で、計画について見直し振り返りを行っている 	

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	・状況が把握できるクラスの担任、園長が参画している	・今後も連携は密に行っていく中で、担当者会議の参加要請があれば参加していきます。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6		・必要に応じて地域の保健師さんとの連携を行っている ・子どもたちの状況によっては、関係機関とも連携を密にしている	・療育相談事業へ参加する中で、個のカンファレンスをし、共に考えあう中で、子どもの捉え方を共有していけるようにしていきます。また、さらなる関係機関との連携を大切に、支援の充実に繋げていきたいと考えています
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	2	・直接医療機関との連携はないが、確認したいことがあれば、保護者を通して聞いている	・今後も保健師さんとの連携を密にしながら、必要があれば医療機関などとも連携をとっていくようにします。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	3	・必要に応じて行っているが、保護者を介して行うことが多い	・協力医療機関にも、その都度連携をとり緊急時に対応できるようにしていきます
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6		・併行通園の場合は園を退園するときに経緯や今後の支援について併行先と連携を行っている ・併行通園の子どもたち全員に、定期的に連携を取り、担任と保護者との相互で情報共有し、支援方法を話し合っている	
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	6	・現在は、年長児のクラスがないため行っていない	・移行支援の必要性が出て来た場合は、情報共有していきます
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6		・研修への参加を行っている ・リモートではあったが、他園との情報交換もでき学びも多かった	・児童発達支援センターへの入園が決まった子どもたちの引き継ぎを行い、支援の繋がりを作っています。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	6	・併行通園の利用者が多い現状もあり、交流は行っていない、	・併行通園の子も多いので特に園からの交流はしていません
	㉘	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	1	・代表者が参加し、内容は全体で周知している ・機会があれば参加してみたい	・協議会の中では、地域の関係機関との連携を密にしていき、情報交流しながら誰もが住みやすい地域にしていきたい
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		・口頭だけでなく、連絡帳でのやりとりも活用している ・家で様子、園で様子から見えてくる姿を確認しあっている	
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	3	・保護者からの質問、悩みなどその都度支援している ・家族支援はそれぞれのニーズに合わせて行っている ・ペアレントトレーニングとしての取り組みはしていないが、保護者と子どもたちの思いに寄り添いながら、取り組みを一つひとつ考えている	・今後は、ペアレントトレーニングについても学びながら、保護者支援で大切にしたいことを職員間で共有していきます

保護者への説明責任	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・入園説明の時に行っている。 ・変更がある時は、その都度教室に変更事項を貼り出し、説明を行っている 	
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に目を通してもらっている ・懇談の際に説明を行い共通理解している ・保護者と確認しながら説明し丁寧な対応を心掛けている 	・保護者への説明は、契約時により丁寧に説明できるように努めます
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・すぐ解決できそうな内容、長期的に関わりが必要な内容等見極めて対応している ・親子通園の中で、日々の保護者の変化にも気付けるように、信頼関係を作れることを心掛けている ・年2回の個別懇談、月2～3回のクラス懇談、それ以外にも登園時には保護者とのコミュニケーションを大切に行い、相談に応じている 	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・父母の会はないが月3回のおしゃべり会の中で内容を共有することで繋がりも作っている ・保護者だけのおしゃべり会も計画し、繋がりが持ちやすいようにと、考えています 	・おしゃべり会を通して悩みなどの共有を図り、横の繋がりを作れるようにしています。また、年に1度卒園児の保護者による研修会も行い、子育てへの見通しが持てるようにと考えています
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・相談や申し入れの内容にもよるが、必ず職員会議で話し合い、対応している 	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・月1回、園だよりを発行したり、ホームページのブログで様子も伝えている 	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・ロッカー等は苗字のみにしている 	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者一人ひとりに合わせて伝わりやすい方法を取っている ・言葉遣い等丁寧に言い、分かりやすく説明することを心掛けている ・丁寧に働きかけを心掛け、また職員間で蜜に情報共有をしている 	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・園内のみで行っている ・現在は地域との交流はないが、託児ボランティアとして卒園した保護者とのつながりを持っている 	・今後も、地域の理解・繋がりを絶やさないように、託児ボランティアをはじめ、他の行事も視野に入れていきます
	非常時の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルはあるが全ての訓練はしていない ・地震・津波に関しては一次避難場所、二次避難場所の確認をしているまた、避難経路の確認もしている ・今年からメール登録を行い、緊急に備えて定期的にテストメールを配信している
④⑫		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・年2回避難訓練を行っている ・経路の確認もしている 	・火災以外の災害についての訓練や、予期せぬ事態の対応など、職員間で共有し合い緊急時にも対応できるように努めます

非常時の対応	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6		・保護者からの聞き取りで確認している。特に発作などは頻度等も把握している	・服薬や予防接種についても、聞き取りや書面への記入をお願いして、子どもたちの状況把握がしっかり出来るようにしていきます
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	4	・指示書の提出はないが保護者と連携し必要に応じて全体に周知している ・親からの聞き取りを通しアレルギー対応を行っている	・給食、おやつなどを配給していないので、現在は、特に必要とは思っていません ・クッキング等の活動がある時は、保護者への聞き取りを十分行います
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	・終礼で出し合い共有している	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	・研修に参加できなかった人にも周知できるように、会議等で報告を行っている	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	1	・大人の目が離れ緊急時やすぐに対応が難しい時間があり、その時だけ施錠するが、保護者や子どもたちには、その都度理由を口頭で伝えている。 ・職員で共通認識してはいるが、今年度はまだ、支援計画には記載していない	・子どもの状況や場面によっては、安全確保のためにやむを得ず行動や場면을規制することはありますが、その事を丁寧に保護者へ説明していくと共に、個別支援計画にも記載して説明できるように努めます

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2021年3月11日

事業所名 あしび園

保護者等数（児童数）100名 回収数80名 割合80%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	78	2			<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が走り回れるほど十分なスペースが用意されている 密にならないようにクラス毎に行事やイベントをされ、工夫されていた もう少し園庭が広いと尚良い 教室にゆとりがあり、スペースも確保されている 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍での遊び方の工夫はしていますが、子どもたちの分りにくさに繋がらないようにこれからも考えていきます 少しでもゆったりと安全に遊べるようにしていきます
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	75	3		2	<ul style="list-style-type: none"> 毎回固定された先生ではなかったため子どもがたまに入ると先生に対しての反応が薄かった 子どもの人数に対して職員の配置は適切だと思う 夏のプール時にグループが室内と外に分かれると先生が少ないと感じた どこにいても先生が見守ってくれているので親としても安心です クラスに関係なくどの先生も子どもに関わってくれる 出席人数によっては不足していると思うことがまれにある 信頼できる先生ばかりで、他のクラスの先生までもよく声をかけてくれて園内で安心して子どもを遊ばせられる 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の配置などは、園の概要の中に記載し、ローカの壁に掲示しています。 クラスを越えて、全員の職員と、しっかりと連携しながら、それぞれのクラスや個々の子どもさんと関わっていきます
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	60	15			5	<ul style="list-style-type: none"> 靴箱やカバンを置く場所など特にわかりやすくしてある お遊戯室に行く階段が少し怖い（子どもが一人で上がるため） トイレをするときに子どもには少し難しい時がある 遊戯室に上がる階段が雨に濡れるのが気になる 鍵もあったり子どもだけでは開けにくい構造になっていたり空間の住み分けはできている バリアフリーではないが不便はないように思う 子ども達の見える所、分かりやすい所にももの配置が固定されていると思う 廊下は滑りやすい

環境・体制整備	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	74		6	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して過ごせる環境になっている ・いつもきれいだと思う ・手洗い場が部屋にあるので助かる ・細かい所まで丁寧に清掃されている ・食事の前も机に消毒してもらえたり等清潔にしている ・トイレに石鹸などあってもよいと思う ・コロナ対策で換気が必要なので仕方ないかもしれないが、教室や2階での活動に寒さを感じる ・固形せっけんではなく、泡せっけんの方が使いやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・未歩行児の遊べる環境は作りにくい現状ですが、遊具の工夫で（箱車、スクーターなど）外の空間でも遊べるようにしていきたいと考えています
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	72	3	5	<ul style="list-style-type: none"> ・心身に気持ちに寄り添ってもらっており、計画を作成されている ・親の思いを大切に、子の状態をしっかりと見て無理のないように計画を立ててある ・普段の様子をよく見てくれて分析してもらえていると思う ・親の思っていることがそのまま反映されていた 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも、保護者への聞き取りや事前調査、子どもの状態の見極めなどを行った上で、園内でも児童発達管理責任者を中心に作成していきます
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	64	1	15	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の内容が分かりやすいのと、分からなくてもすぐに理解するまで教えてもらっており、療育にも参加しやすい ・具体的で理解しやすく、内容の説明もしてくれているのでとても参考になる 	<ul style="list-style-type: none"> ・あしび園では、特に「発達支援」「家族支援」を中心に支援内容を考えています。親子関係を深めながら、人との関係を豊かにできるよう遊びや生活の中で具体的な支援方法を考えていきます。そして、保護者の方々には、より分かりやすく丁寧に説明していけるように努めます
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	76	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・悩みをしっかりと聞いてもらえて、いつもありがたいです 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの様子を、常に全体で確認し合いながら個と集団での取り組みを考えていきます ・おしゃべり会やお弁当の時を利用し、活動の振り返りを行っていますが、今後は、お話しできる機会を増やし、より丁寧に伝えていきます
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	72	2	6	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月様々な遊びを考えてもらっている ・少しずつ変化が加わっており、新しい発見があって楽しい ・毎月のプログラムが変わるので子どもも飽きずに楽しめる ・月ごとや季節に合わせて変化があり工夫もしっかりされている ・いろんな遊び(室内・室外ともに)工夫してある ・クッキングや工作、公園遊び等子ども達の興味関心を引くような内容で親子とも楽しめている ・繰り返しや様々な活動をバランスよく工夫されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちがより楽しく手応えを感じていけるよう、職員全員で療育内容の検討を行うようにこれからも努力していきます

適切な支援の提供	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	18	7	32	23	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ、集団生活に入っていないので分からないが、入園したら情報共有してもらえると助かる ・感染対策の点で今はなくてもよいと思う ・お散歩や園外活動で公園へ行き、他の方やお友達と触れ合う機会はありました ・どうしても他の子と比べたり、迷惑をかけたりにしてしまうのであまり進んで交流させたいとは思わない ・今は落ち着いているので連携の必要はないが、心配事がある時は電話での連携だけでなくお互いの施設を行き来して、子ども理解を深めて欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・併行通園では、必要に応じて連携を行い、その中でも訪問・来園の必要があれば対応しています ・交流は、併行通園の子が多いので、今後も特に考えていません ・あしび園での時間は、母子関係を深め、親子で楽しめる関係性をじっくり積み重ねていく事を大切にしたいと考えています
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	73	3	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を交えながら丁寧な説明があった ・入園前に見学させてもらいきちんと説明を受けた ・加算等についての説明は曖昧だったように思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・見学時、入園にあたっての契約時等に、説明させて頂いています。変更があった場合は、その都度、おたより等でも詳しくお伝えしていくように努めます
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	68	2	1	9	<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容を確認しながら、納得して話をすすめることができた ・わかりやすく説明してくれて家庭でも意識することができている 	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ懇談の時間を使いながら、丁寧に分かりやすく説明していくように努めています
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング iv 等）が行われているか	38	6	18	18	<ul style="list-style-type: none"> ・行われていないが、今の我が子に合った方法かどうか疑問に思う部分があるので良い。 ・園のベースの考え方とは異なっているとのことだった ・畏まったペアレントトレーニングの場はないが、折に触れ指導してくださっている ・ペアレントトレーニングという形式ではないが、個々に合わせた支援をしてもらっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・困ったことや心配なことがある時は、いつでも対応が出来る体制を整えています ・ペアレントトレーニングという形式にはとらわれず、保護者の思いをしっかりと聞きながらよりよい支援に繋がっていくよう努めます
⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	77	3			<ul style="list-style-type: none"> ・おうちでの様子をこまめに聞いて頂き、親子共々気遣っていただいている ・常に子どもや生活での悩みを共有できていると思う ・毎回の通園で伝え合っていると思う ・面談でも聞いてくれるし困っていると察してくれる ・子どもの変化や気づきがあったらその都度色々アドバイスや相談に乗ってもらっている ・1日の活動の中で保護者の1人ずつに声をかけ、お話しされている様子をよく見かける ・日頃から子どもの変化に気づいてもらえ、食事や遊びについても先生方がアドバイスをくれる 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、日常的に保護者の方々と話をしながら、子どもさんの状況を把握し支援していきます ・後半には、保護者とのモニタリングの中で、目標や個別支援計画の評価を丁寧に行います。 	

保護者への説明等	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	79	1		<ul style="list-style-type: none"> ・いつも面談では子どもの苦手なことを理解してその上でのアドバイスが頂けるのでありがたい ・悩みがあればその都度聞いてもらっているのでいつも安心して過ごせている ・面談日以外の利用日にもよく声を掛けて下さるので相談しやすい ・個人懇談の日があり、丁寧に話を聞いてくれ、アドバイスもくれる ・こちらが助言してほしい時には必ず聞いて応えてくれている 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別懇談やクラス懇談などを定期的に計画し、悩みなどを共有できるように考えています。また、話ができない時は連絡ノートも作っていますので、一人で抱え込むことなく相談してもらえたらいいなと思っています 	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	59	10	3	8	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者だけのおしゃべり会をやった時、普段聞けない思いや悩みが聞けて良い機会になっている ・コロナもあって合同するのは少なかったけれど、できる範囲で保護者同士の関わりをもたせてくれている ・おしゃべり会を通じ、他のご家族のお話しを聞く機会があり参考になる ・月2回のおしゃべり会はとても楽しみにしているし大好きです ・コロナ禍なので仕方ないと思う ・保護者だけのお話しの機会を作って下さるがもう少し回数が増えても良いと思う ・保護者同士での話し合いの場が設けてあり、連携を取るための環境整備が為されていると思う ・保護者会がないのが、逆に負担がなく療育に集中できる気がする 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士の繋がりが持ちやすいように、これからも職員が仲立ちとなっていきます。 ・保護者だけのおしゃべり会も実施していますが、回数など検討していきます。 ・託児に来て下さる卒園された保護者の方々の話を聞く機会を作り、子育ての見通しが持て、子どもとの関わり方のヒントが見つかるかなど考えています
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	68	2	1	9	<ul style="list-style-type: none"> ・対応が早く保護者や子どものことを考え、臨機応変にしてくれている ・こちらからの相談だけでなく、状況改善に向けての提案等を実施していただき、利用状況の改善につなげて頂きました。 ・相談や申し入れにもしっかり考えて答えてくれるのでありがたいと話をするたびに感じる ・伝えられなかった時は連絡ノートへ記入すると、後日対応してくれます 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間の連携をしっかりと取り合って、園全体で一人ひとりの子どもたちと向き合っていけるように努めます

保護者への説明	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	74	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> 何かあればその都度すぐに対応してくれるのでありがたい 先生方が積極的に声を掛けてくれるので相談しやすい クラスの違う先生も気軽に声を掛けて下さる 	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	66	4		10	<ul style="list-style-type: none"> 日々の子どもの様子を自分だけでなく他の家族とも共有できるので楽しみに見せてもらっています。 ホームページが更新されたら先生が教えてくれるので毎回楽しみにしています 毎月、園日よりとHPの更新があり共感する内容満載で楽しみにしている 園日よりで行事の事や連絡等掲載してくれている 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページにはなかなかアップ出来ていないのですが、園便りや掲示などで伝えるようにしていきます 自己評価の結果は、ホームページ上で公表しています
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	70	1		9	<ul style="list-style-type: none"> 注意されていると思う 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も個人情報の取り扱いには十分注意していきたいと思えます
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	66	4	2	8	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策もしっかりしていただき、何かあったらプリント等でお知らせしてくれる 欠席していたので参加できていない 訓練の内容も子どもにわかりやすく説明してくれた コロナ感染者が出た時に濃厚接触者かどうか早めに教えて欲しかった 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時対応マニュアルは、いつでも閲覧できるようにしていますが、もう少し周知できるように、クラスにも案内文を掲示しました 火災以外の災害時の訓練は、職員だけでの実施はしていますが、今後検討していきたいと考えています・今後も個人情報の取り扱いには十分注意していきたいと思えます
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	71	2		7	<ul style="list-style-type: none"> クオリティの高い消防訓練だと思う 定期的に訓練は行われている 	<ul style="list-style-type: none"> 安全面では、安全点検の徹底と危険箇所、子どもの危険行為などを朝礼などで確認し合って、安心して過ごせるように努めます
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	75	3		2	<ul style="list-style-type: none"> いつも楽しみにしている ずっとあしび園に通いたいと子どもが言っているくらい楽しみにしている 登園当初から考えると楽しみにしていると思う 3歳までは週5でもうれしいと思う。生き生きとしている 機嫌よく通所しているが、通所そのものを楽しみにしているかはわからない 園で教わったことや、遊びはよく覚えていて、家でもマネして毎日楽しそうにしている 子どもからの発信はないがきっと楽しみにしてくれていると思う。親は楽しみに参加している 幼稚園の日も必ずあしび園に行きたいと言うくらい楽しみにしている 園の近くを通ると「あしびだ！」と指を指すようになった 通所する事で子どもは良い刺激を受け、楽しんでいる とても楽しみにしており、これが通所を続けている一番の理由です 	<ul style="list-style-type: none"> これからも、子どもたちだけでなく、保護者の方々も、安心して通えるよう努力します

満足度	⑳	事業所の支援に満足しているか	77	2	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも丁寧に対応して下さり、日々の子育ての心の支えになっていて感謝している ・兄弟児の預かりサービス等非常に助かっている。全ての先生の質が高いと感じる。もっとこんな施設が増えて欲しいと思う ・4月から通うことができ、子どももいろんなことに興味を持つようになりすごくうれしい ・子どもだけでなく親も満たされる、そんな素敵な所です ・大変だけど通ってよかったと思う ・子どもの「やりたい」等の発信を受け止めて対応してくれる。親も関わり方や声掛け等教わり成長することができた ・物事の切り替えができない時や困った時等の声掛けや対応の仕方を学ぶことができて助かっている ・子どもも親自身も楽しく通っている ・不満に感じていることは何もないです ・親子に笑顔があるのは通っているからだと思う。感謝でいっぱいです ・普段はできないダイナミックな遊びができたり、子どもの関わりを改めて学べたり、他の保護者の方と情報交換もできるので通ってよかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で楽しく通って来て頂けるように、これからも療育内容の充実、保護者との信頼関係を深めていけるように努めていきます
-----	---	----------------	----	---	--	--

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。